

# 短歌のこだま in 宇奈月

2021

黒部峡谷の玄関口・宇奈月温泉は、黒部川の電源開発とともに開かれ、自然豊かな癒しの温泉郷として親しまれてきました。開湯して九十八年、多くの文人墨客が訪れ、たくさんのお詩歌も詠まれています。

宇奈月温泉・黒部峡谷の魅力と文学的土壌をアピールする集い「短歌のこだま」を今年も開催します。

どなたでもご応募、ご参加いただけます。晩秋の黒部で短歌をお楽しみください。

投稿歌を募集します

詳しくは裏面をご覧ください

11月12日(金)

●米川千嘉子さんと黒部峡谷吟行会

11:00 黒部峡谷鉄道 宇奈月駅集合  
トロッコ電車で峡谷探訪 樺平周辺散策  
吟行会参加費 2,000円(乗車券・昼食込み)

●夜なべ談義 米川千嘉子さんを囲んで

20:00～ 延対寺荘

11月13日(土)

●記念講演 10:00～ 黒部市宇奈月

●講評・表彰式 11:30～ 国際会館セレネ  
参加費 1,000円

会場 黒部市宇奈月国際会館セレネ

〒938-0282 富山県黒部市宇奈月温泉6-3  
電話0765-62-2000 fax0765-62-2020

大会に関するお問合せ・・・090-8266-8100(河田)

- 主催 富山県歌人連盟／宇奈月の歴史と文化を楽しむ会
- 共催 北日本新聞社／黒部市宇奈月国際会館セレネ
- 後援 黒部市／黒部市教育委員会／(一社)黒部・宇奈月温泉観光局／(一社)富山県芸術文化協会／宇奈月温泉旅館協同組合／宇奈月温泉自治振興会／黒部峡谷鉄道株式会社
- 協力 黒部短歌会

記念講演

「馬場あき子の  
昭和、平成」

講師

米川千嘉子氏(歌人)

日時

11月13日(土)10:00～



米川千嘉子 (よねかわ ちかこ) プロフィール

1959年、千葉県生まれ。早稲田大学在学中に、馬場あき子主宰「歌林の会」入会。85年、角川短歌賞受賞。『夏空の権』から『牡丹(ぼたん)』の伯母』まで9冊の歌集がある。若山牧水賞、短歌研究賞、遼空賞等受賞。著書に『四季のことば100話』、『親子で楽しむ子ども短歌教室』(三省堂)ほか。毎日歌壇選者。岡本かの子の短歌についての本を準備中。

## 投稿歌募集(応募方法)

### ●歌題

題詠「黒部・立山を詠う」、自由題。  
投稿は各一首、もしくはどちらか一首のみでもかまいません（未発表の自作に限ります）

### ●形式

右の用紙（コピー可）または同様の形式でご投稿ください。

●締切 令和3年10月11日（月）必着

### ●送付先

〒938-0282

富山県黒部市宇奈月温泉6-3

セレネ内「短歌のこだま」係

●出詠費 1,000円

郵便小為替か現金書留にて作品と一緒に  
お送りください。

題詠+自由題各一首の場合も、題詠  
または自由題どちらか一首の場合も出詠  
費は変わりません。

●選者 米川千嘉子氏（歌人）

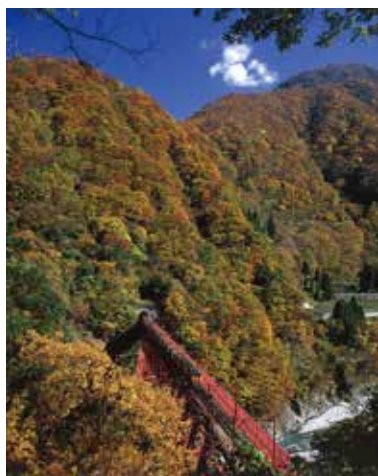
## 11月13日の大会参加費

●1,000円（高校生以下無料）

## 受賞作発表と表彰

●題詠、自由題とも11月13日の記念講  
演終了後に発表、表彰します。

●短歌のこだま大賞、黒部市長賞、北日  
本新聞社賞、富山県歌人連盟賞ほか



### 宿泊のご案内

## 延対寺荘

黒部市宇奈月温泉53 電話0765-62-1234

参加費 14,000円

（一泊二食、夜なべ談義参加費、税含む）

○宇奈月温泉駅から宿まで、徒歩約8分

○宿から黒部市宇奈月国際会館セレネまで約13分

自由題		題詠「黒部・立山」		短歌のこだまin宇奈月 投稿用紙	
旧カナ・新カナ (どちらかに○印)		旧カナ・新カナ (どちらかに○印)		氏名	住所
自由題一首を、右側から楷書でお書きください。必要な方はフリガナをお付けください。		題詠「黒部・立山を詠う」一首を、右側から楷書でお書きください。必要な方はフリガナをお付けください。		フリガナ	〒
				電話	年齢
				歳	性別
				男	女

右の□と下の□に  
印をつけて下さい

- 題詠「黒部・立山を詠う」、自由題 各一首  
 題詠「黒部・立山を詠う」のみ一首  
 自由題のみ一首

11月12日（金）	吟行会に	<input type="checkbox"/> 参加する	<input type="checkbox"/> 参加しない
	宿泊を	<input type="checkbox"/> 希望する	<input type="checkbox"/> 希望しない
11月13日（土）	大会に	<input type="checkbox"/> 参加する	<input type="checkbox"/> 参加しない

